

【Ⅲヨハネの手紙】

「愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。」(2)

これは愛するガイオに書かれた手紙ですが、お一人お一人に宛てた神様からの愛の手紙です。たましいに幸いを得ていると言うのは、永遠のいのちを持っているからです。この世で終わるいのちではなく、永遠の契約の血を頂いて、千年王国も、新天新地も体験できる、主と共に永遠に歩むことのできるいのちを持っているのです。

またすべての点でもと言っています。イエス様は神であられながら、私たちと同じ肉体を持ち、馬小屋でお生まれになられ、エジプトに逃げて住まわれ、ナザレにて貧しい大工の長男として両親に仕え、兄弟姉妹の面倒を見られ、最も苦しむ人々の友として生活されました。私達の生活の苦しみをつぶさにご存じなのです。いつも主にあって喜んでいきましょう！「人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。」と祈られています。神の御心を捉え聞き従って行く時に、自分が思うことをはるかに越えた神様のご計画の道を歩むことができます。すべての点で、というのは、生活をしていく上で、家庭生活、教会生活、学業、仕事、あらゆる面でということです。信仰を働かせて、神が栄光を現されるように祈ってゆきましょう。

次に健康であるようにと祈られています。ただ体に不自由がなければ健康であるかと言えばそうではありません。力があるために他人に傷を与えることもあります。反対に体が不自由な中でも幸せに生きられた方々。計り知れない神の深いご計画の中で、星野富弘やレーナマリア、今は亡き三浦綾子や瞬きの詩人と言われる水野源三、勿論ヘレンケラーも、体の不自由はあっても幸せで、神の栄光を現しています。しかし神様は私達が健康であることを祈っておられるのです。イエス様はすべて近づいてくる病人を癒しておられます。私達も熱心に癒しを求めましょう。膝が痛くなった人の為に教会の方々が祈られました。その膝が痛くなったのは、色々な理由もあるでしょうが、ある問題に対してどうしても納得できず、「なぜ？」という気持ちになったそうですが、あるきっかけに自分の心に相手を裁く気持ちがあったことが示されて悔い改めたそうです。痛みはどんどん軽くなってきました。悔い改めと癒しには大きな関わりがあるのです。赦しときよめと癒しはセットです。

最近亡くなられたマンデラ大統領の事を皆さまはよく御存じだと思いますが、人種差別に反対したため終身犯として投獄されて27年間。聖書を読んで、復讐心と怒りではなく、赦しと愛で国が変わることを教えられ、出獄して大統領になった時に、それを実行しました。少数の白人に牛耳られていた南アフリカ共和国は大きく変わり、それは全世界の人々に感動を与えました。

主の祈りも、「我らに罪を犯す者を 我らが赦すごとく 我らの罪をも赦し給え」と祈っています。赦すことなく真のさいわいはあり得ません。

たましいに幸いを得、すべての点でも幸いを得、また健康であり、ますます神のご栄光を現してまいりましょう。」

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2013.12.15 No.767

新年のみ言葉

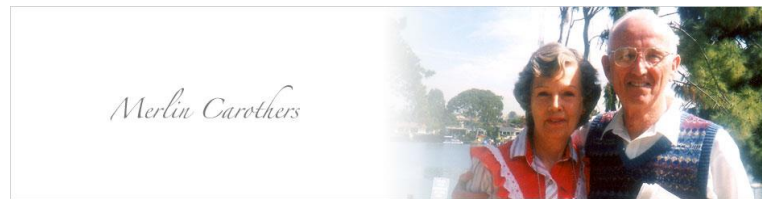
いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ピリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



マーリン・キャローズ師と奥様

マーリン師はこの世の歩みを全うされ、
天に於いて飛び跳ねておられるでしょう！

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>

